

未承認新規医薬品等評価部で承認された治療法に関する 情報公開文書

当院の未承認新規医薬品等評価部において、下記の治療法が承認されました。患者さんに事前に説明文書で同意を取得することが原則ですが、この治療は緊急時等で同意取得前に治療を開始する可能性があるため病院ホームページで内容を公開することによって、患者さんご本人またはご家族から個別に同意をいただく代わりとして実施します。

この治療を希望されない場合でも、今後の診療で不利益を受けることはありません。

ご不明な点や、治療を望まれない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

実施内容	重症系病棟（ICU・HCU）における非挿管患者へのプロポフォール（ディプリバン）の使用
実施責任者	横浜市立大学附属病院 集中治療部 高木俊介
対象患者	ICU、HCU 病棟に入院中の成人患者さんのうち、強い苦痛や興奮、不穏などがあり、治療や安静を保つために鎮静（気持ちを落ち着かせ、眠りやすくすること）が必要と判断された、人工呼吸器の管を入れていない患者さん
承認日	2026 年 8 月 24 日
概要	プロポフォールは、手術の麻酔や、人工呼吸器をつけている患者さんの鎮静に使われているお薬です。一方で、人工呼吸器の管を入れていない患者さんに使うことは、国が正式に認めている使い方とは異なります。そのため当院では、この使い方が患者さんにとって必要であると医師が判断した場合に限り、呼吸や血圧、脈拍、意識の状態を十分に確認しながら、慎重に使用します。使用中は、呼吸が弱くなること、血圧が下がること、脈が遅くなることなどに注意して管理します。 また、通常薬剤を適正に使用したにもかかわらず重大な健康被害が生じた場合には医薬品副作用被害救済制度による救済給付がなされますが、この治療で使用する薬剤はこの制度の対象外となる可能性があります。
問い合わせ先	〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 集中治療部 高木俊介 電話番号：045-787-2800（代表）

※なお、実施者/主治医と連絡が取れないときは、横浜市立大学附属病院 未承認新規医薬品等評価部（医療安全管理部）までお問い合わせください。